

RI2820地区

水海道ロータリークラブ



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 RI会長
K. R. ラビンドラン 氏

例会予定 10月 7日
10月14日

VOL. 53 No. 11(通算No. 2452)

2015年 9月30日(水) 例会プログラム

点 鐘
 ロータリーソング
 ビジター紹介
 出席報告
 SAA報告
 諸報告
 幹事報告
 会長挨拶
 外部卓話 きぬ看護専門学校
 副学校長 金重 寿子様



クラブ創立当初のバナーは、ロータリーのマークに「水」の字をあしらったものでしたが、創立10周年当時、バナーを変えたいという意見が出て、研究検討の結果出来たものが現在のものです。鬼怒川と小貝川にはさまれた水海道は、昔から水路を利用して、江戸に通じる要地として繁栄し、川との関わり合いの深い所です。鯰は「如拙」の「瓢箪鯰」にあるよう、また幸を招く魚として、川魚の代表的な魚です。この「鯰」と「川」が当地の特色をもっと的確に表すだろうと云うことで、東京女子美術学校講師であった増淵淳子先生が両川の清流に黄金の鯰を配して図案化したものです。

2015-2016年度 会 長 海老原良夫 幹 事 松崎隆詞

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

TEL0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



9月は基本的教育と識字率向上月間

例会報告 VOL. 53 No. 10 (No. 2451) 9月 9日(水)晴れ (司会 石井康弘委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎外部卓話 かしわ学園施設長 中川哲人様

ビジター

米山奨学生 レンゴゲニさん

かしわ学園施設長 中川哲人様

諸報告

親睦活動委員会 倉持功典副委員長

9月12日(土)納涼会の最終案内です。

白井石油さん前より午後1時30分 集合・出発 つくばみらい常陽銀行駐車場 午後1時40分～45分

幹事報告 松崎隆詞幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

第13回日韓親善会議報告 五木田裕一国際奉仕委員長



去る9月4日(金)、グランドプリンスホテル新高輪「飛天の間」において開催されました第13回日韓親善会議に参加してきました。当クラブからは北村パストガバナー、瀬戸地区国際奉仕委員会総括委員長と私、五木田の3名で出席いたしました。2820地区からは13クラブが参加し、長谷川パストガバナーや藤井パストガバナーにお会いしました。会議全体としては、参加人数約1,400名を超える大規模なもので、内訳は約1,000人が日本人ロータリアン、400人が韓国人ロータリアンでした。

14:00に元RI理事である渡辺好政様の点鐘で会議が始まりました。続きまして両国の国歌斉唱、RIラビンドラン会長のメッセージが読み上げられました。

その後主催者を代表して、RI元理事の渡辺様からご挨拶がありました。今年は日韓国交正常50周年の記念すべき年であること、この会議は途中7年の中断を挟みながらも今回で13回を数えること、現在日韓関係が必ずしも良好な状態でない中でこれほどの会員に集まっていたこと、個人的には終戦後引き上げの混乱のなかで韓国の方々に助けて頂いたことなどのお話がありました。そして来年6月に行われるRI国際大会ソウル大会に協力をお願いする旨の要請がありました。

その後、各地の役員紹介やホスト地区挨拶等を経て、駐日大韓民国特命全権大使柳興洙(ユ・フンス)様より挨拶がありました。

この後休憩を挟み、京都大学総長山極寿一先生から「人間社会の由来とコミュニケーションの変化」と題して基調講演が行われました。この中で人類の他、チンパンジーとゴリラだけが、食べ物を赤の他人と共有すること、この過程で「共感」が生まれそれが脳の発達に繋がり、ひいては人類が高い社会性を有するに至ったとの研究成果が示されました。それらがIT技術や利便施設の発達により社会性に変化が生じているなど、非常に興味深い内容でした。

講演後ソウル大会へ向けての案内、ミニコンサート等が行われ、渡辺様の点鐘により会議が終了いたしました。

この会議を通じて驚いたことは、日韓関係が良好でない中、数多くの韓国人ロータリアンが参加したことと韓国側で挨拶に立たれた方が多くが流暢な日本語で話されていたことです。現在のような状況下において民間外交の重要性を認識し、そのなかでロータリーの果たす役割の大きさを感じました。

9月は基本的教育と識字率向上月間

簡単ではございますが、以上をもちまして第13回日韓親善会議のご報告といたします。



米山奨学生 レンゴゲニさんスピーチ



近況報告をします。守谷ロータリークラブへ行ってきました。4人しかいなくて寂しかったけど、色々な話を聞いて楽しかったです。

就職決まりました。旅行会社です。インドネシアへお客さんに来てもらいために旅行会社になりました。

会長挨拶 海老原良夫会長 2015.9.9 『読み書き教育の原風景』



RI9月テーマは「基本的教育と識字率向上月間」です。これは、ロータリーの6つの重点分野の一つですが、日本には非識字の人はほとんどいないので、身近に感じられない、興味が無いという会員も少なくないでしょう。しかし、今日の世界には、教育を受けることができない就学適齢期の子どもが5700万人、読み書きできない成人は7億7400万人おり、その3分の2は女性だといわれています。

ロータリーでは、基本的教育の機会を広げ、読み書き能力を向上し、高等教育への道を広げるためのさまざまな取り組みが実施されています。これらの活動は、貧困地域における教育の向上につながります。

詳しくはロータリーの友9月号に記載されておりますので、ご参照くださいませ。

また、倉沢修市ガバナーも月信9月号に、芭蕉の言葉を引用して『読み書き教育』の重要性を説いておられます。

そこで私は、今月のRIテーマに関する「ロータリーの友」・「ガバナー月信」の記事から二つのキーワード『読み書き』・『教育における男女格差の解消』を選び出し、かつて、この常総の地で行われていた、先進事例を紹介いたします。

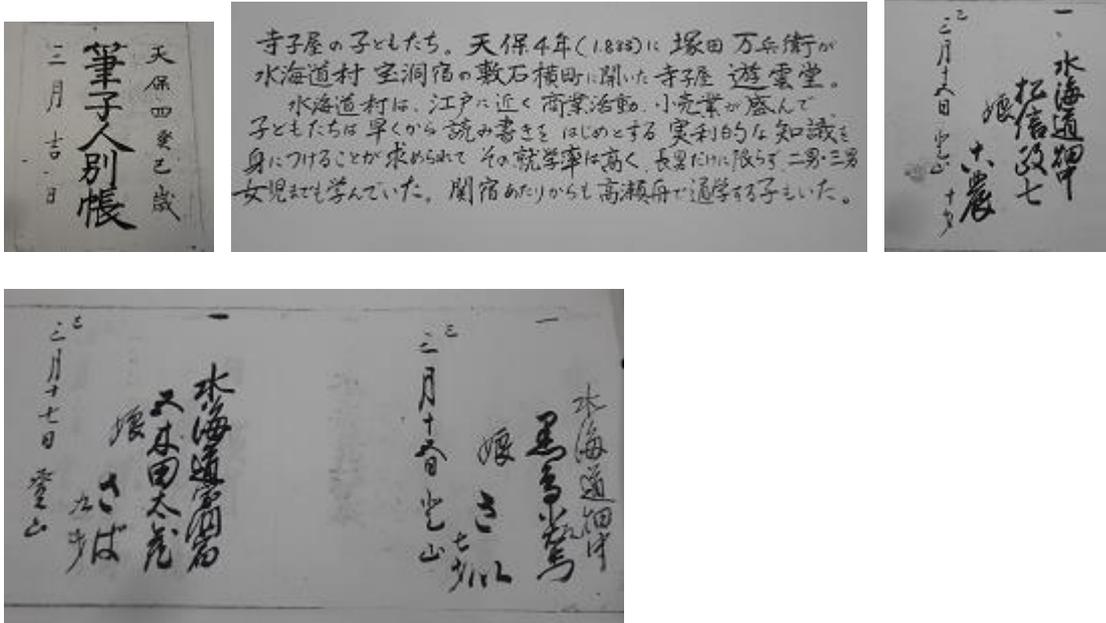
……『天保元年(1830)塚田万兵衛が宝洞宿敷石横町に開いた寺子屋遊雲堂。水海道村は、江戸に近く商業活動、小売業が盛んで、子どもたちは早くから読み書きをはじめとする実利的な知識を身に付けることが求められ、その就学率は高く、長男だけに限らず二男・三男・女兒・奉公人までもが学んでいた。野州(栃木県)市塙村、関宿町、目吹村などの遠隔地から通学する子どももいた。天保4年から明治6年までの41年間にわたる『筆第入門帳』には筆子の名前、年齢、父兄名、居住地、入門年月日が記されており最盛期には百名以上の筆子を教えた大規模な寺子屋であった。河岸があり市場がある水海道村は農業生産物の集散地として、また消費地として発展し、貨幣による流通経済も盛んになって、ついには農間余業と称する農村商人が出現することとなり『寺子屋遊雲堂』は水海道村のこのような経済力を地盤に発足、発展していった』……

9月は基本的教育と識字率向上月間

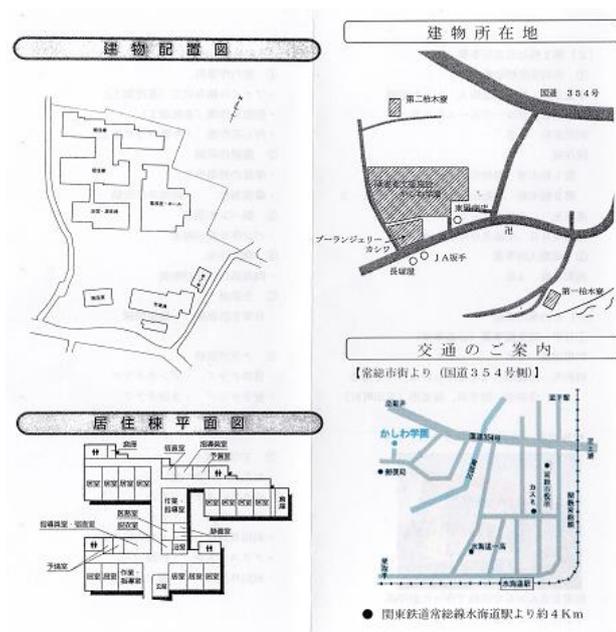
……これが天保4年『寺子屋遊雲堂』の筆弟子別帳(名簿)です……

今月のRIテーマから、私が選び出した二つのキーワード『読み書き』・『教育における男女格差の解消』について、さらにもうひとつ付け加えるならば、今、日本では『男女共同参画社会の実現』を目指したさまざまな施策が、各市町村単位で検討され、実施されていますが、これを加えた三つのキーワードに対する先進的な取り組みが、かつてこの常総の地では、普段着の日常の生活の中で、すでに実践されていた、ということになります。

私たちの郷土には、教育に熱心であった先人たちがいた、という記憶が遺されています。



外部卓話 かしわ学園施設長 中川哲人様



○施設紹介
昭和36年に知的障害児施設として開設し、平成2年に成人施設に転換して現在に至っています。設立当初からの奉仕の精神や生活援助等に対するさまざまな経験の蓄積は、今に引き継がれています。

社会福祉法人
かしわ学園
〒303-0042
茨城県総市坂手町1231番地3
TEL: 0297-27-1419
FAX: 0297-27-4633

9月は基本的教育と識字率向上月間

【基本理念】

利用者それぞれがその有する能力を活用して、社会の一員として進んで社会、経済、文化その他さまざまな分野の活動に参加でき、希望に満ちた生活が送れるよう「職員倫理綱領」「職員行動計画」の立場に立って必要な支援に努める。

【基本方針】

- ①障害福祉サービス事業の内潜な実施
- ②利用者さんの自己決定の尊重
- ③個人別援助計画による計画的・組織的な支援体制の確立
- ④利用者さんの権利擁護・苦情解決体制の適切な運営
- ⑤利用者さんへの虐待防止体制の確立
- ⑥地域社会等との連携を深め地域福祉の増進寄与

【事業概要】

(1) 第1種社会福祉事業

- ① 施設入所支援及び生活介護
 - 事業主体 社会福祉法人 かしわ学園
 - 事業所名 障害者支援施設 かしわ学園
 - 施設長 中川 哲人
 - 所在地 茨城県常総市坂手町1231-3
 - 利用定員 施設入所支援 50名
生活介護 55名
 - 開設年月日 平成21年4月1日

(2) 第2種社会福祉事業

- ① 共同生活援助事業
 - 事業主体 社会福祉法人 かしわ学園
 - 事業所名 グループホーム 柏木寮
 - 利用定員 8名
 - 所在地
 - 第1 柏木寮 常総市坂手町876-1
 - 第2 柏木寮 常総市坂手町野口2178-3
 - 連絡先 0297-27-1419
 - 開設年月日 平成20年10月1日
- ② 短期入所事業
 - 利用定員 4名

(3) その他の事業

- ① 日中一時支援事業（公益事業）
 - 利用定員 6名
 - 契約先 常総市、つくばみらい市、つくば市
守谷市、取手市、坂東市（5市町村）

♥販売所 プーランジュリーカシワ♥



利用者さんが日中活動で作った創作品や手作りパンを販売しています。

【日中活動内容】

- ① 室内作業班
 - ・ファイル組み立て（委託加工）
 - ・袋詰め作業（委託加工）
 - ・押し花作業 ・牛乳パック加工
- ② 農耕作業班
 - ・季節の野菜作り
 - ・環境美化 ・地域奉仕活動
- ③ 製パン作業班
 - ・パン作り及び販売
- ④ 陶芸作業
 - ・陶芸品作り及び販売
- ⑤ 生活班
 - ・日常生活訓練 ・機能訓練
- ⑥ クラブ活動
 - ・音楽クラブ ・ダンスクラブ
 - ・習字クラブ ・太鼓クラブ
 - ・レクリエーションクラブ
- ⑦ 主な行事
 - ・お花見 ・春の集い
 - ・ゆうあいスポーツ大会
 - ・買い物外出 ・七夕
 - ・利用者旅行 ・ふれあいの集い
 - ・クリスマス会 ・初詣
 - ・班別外出会 ・誕生会 等



9月は基本的教育と識字率向上月間



出席報告 荒井孝典委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
55名	41名	14名	0名	1名	76.36%

ニコニコボックス 染谷秀雄委員長

入金計 円13,000 累計 円484,000

本日は悪天候の中、例会出席ありがとうございます。週末の土曜日(9月12日)は、親睦委員会の皆様のお骨折りを頂き、納涼会(移動例会)開催予定です。宜しくお願い申し上げます。 海老原会員
中川園長、本日宜しくお願いします。 松崎会員
かしわ学園施設長 中川哲人様、卓話宜しくお願い申し上げます。 染谷(昭)会員
9月4日 第13回日韓親善会議に参加してきました。後程ご報告申し上げます。 五木田(裕)会員
12日 納涼会欠席します。皆さん存分に楽しんで来て下さい!! 青木(英)会員
先日おでこを切りました。お体ご自愛下さい。中川様卓話宜しくお願い致します。 石井会員
例会欠席しました。 山牟田・染谷(正)・雨谷・亀崎 各会員

会報委員会 二本松恭行委員長 亀崎徳彦副委員長 本橋美章委員

